

地域の実情と課題

【実情】

- ▶デジタル分野は成長分野と言われているが、デジタル人材の需要の高まりについて、市内の状況は把握できていない。
- ▶育児や介護等を女性が担う事が多く、女性がデジタルスキルを習得することは、時間的・経済的に容易ではない。

【課題】

- ▶デジタルスキルを習得するための時間的・経済的障壁の解消
- ▶柔軟な働き方ができるデジタルを活用した就業に近づけるため、デジタルスキル習得を目的とした講座を開催する等の支援

事業の特徴

就職・再就職を希望する女性を対象にデジタルスキルの習得を目的としたデジタルマーケティング講座を開催することにより、育児や介護などのライフステージや生活スタイルに応じた柔軟な働き方が可能となり、女性の就労機会の創出にもつながる。

事業の効果

受講後アンケートで、講座の内容が今後の参考になるかとの設問に9割以上の参加者が「とても参考になる」「参考になる」と回答している。就職・再就職を希望する女性を対象にデジタルスキルを習得させ、デジタル分野への就労機会を拡大することにより、育児や介護などのライフステージや生活スタイルに応じた柔軟な働き方の可能性が広がったものとする。

目的・目標

【目的】

女性のデジタル分野での活躍を推進するため、デジタルスキルの習得を目指した女性対象の講座を開催し、デジタルを活用した就業に結び付けることで、女性の活躍を支援する。

【目標】

市内在住の就職・再就職を目指す女性（10人程度）を対象に、デジタルスキルの習得を目指した講座を2回程度開催する。

連携団体

▶唐津市男女共同参画推進協議会（R4.10.1～）

- ・男女センター：佐賀県男女共同参画センター（アバンセ）
- ・経済団体：唐津市商工会議所 ・農林水産団体：唐津農業協同組合
- ・金融機関：唐津信用金庫 ・社会福祉法人：唐津市社会福祉協議会
- ・教育機関：西九州大学、唐津市小中学校校長会、唐津市公民館連合会、佐賀県私立幼稚園・認定こども園連合会唐津支部
- ・女性人材バンク等 委員数15人

推進協議会委員15人＋アドバイザー（佐賀県）1人

合計16人

今後の課題

女性のためのデジタルマーケティング講座については、継続して実施していくべきと考え、令和6年度においても実施するが、事業の周知・広報などを強化し、より多くの女性にデジタル能力活用の可能性を広げ、女性活躍の推進につなげることが課題である。

事業の概要

個別事業名	実施内容	事業目標(アウトプット・アウトカム)	実施時期											
			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
女性活躍推進事業 (デジタルマーケティング講座)	就職・再就職を目指す 女性のためのデジタル マーケティング講座	デジタルマーケティング講座 参加人数15人(アウト プット)					連携体制の 構成団体に 対し事業実 施に向けた 意見聴取を 実施		入札、契約 事業周知、 募集			セミナー開 催(全2回)	アンケート 結果など による事業 評価の実施 事業完了	

デジタルマーケティング講座

・市内在住で就職活動中の女性（15名）を対象に、デジタルマーケティングについての基礎と導入（WebサイトやSNSの活用方法など）の講座を実施。実際にパソコンを使用し、対面型で行った。

第1回講座

開催日時: 令和6年1月18日 9:00～16:00

参加者: 15名

第2回講座

開催日時: 令和6年1月25日 9:00～16:00

参加者: 13名

